

## 資料2 新方式リスク評価表

作業設備名
作業名称

承認	評価日	H 年 月 日
	評価実施者 所属	

事故の型		作業内容	定常・非常	作業の 頻度	けがの 可能性	けが人 の数	けがの 程度	リスク ポイント	リスク レベル	対策事項	対策後の リスクポイント
	1		定・非								
	2		定・非								
	3		定・非								
	1		定・非								
	2		定・非								
	3		定・非								
	1		定・非								
	2		定・非								
	3		定・非								
	1		定・非								
	2		定・非								
	3		定・非								
	1		定・非								
	2		定・非								
	3		定・非								

<b>作業の頻度</b>	点数
・ 毎日1回以上	: 4
・ 毎週1回以上	: 3
・ 毎月1回以上	: 2
・ 毎年1回以上	: 1

<b>けが人の数</b>	点数
・ 10人以上(対象が当該ライン)	: 4
・ 4～9人(対象が当該エリア)	: 2
・ 1～3人(対象が当事者のみ)	: 1

<b>けがの程度</b>	点数
・ 致命傷(死亡、重度障害)	: 10
・ 重傷(休業災害100日以下)	: 6
・ 軽傷(不休業災害、休業災害4日以下)	: 3
・ 微傷(微傷、赤チン)	: 1
・ 無傷(けが無し)	: 0

<b>リスクレベル判定</b>		
リスクポイント	リスクレベル	判定
・ 12以上	A	重大な問題あり
・ 11	B	問題あり
・ 10	C	やや問題あり
・ 9	D	許容できる
・ 8以下	E	十分許容できる

<b>けがの可能性</b>	点数
・ 確実である	: 6 (安全対策がなされていない。安全ルールを守ってもよほど注意力を高めないと災害に繋がる。)
・ 可能性が高い	: 4 (安全装置がない。安全ルールや作業標準は有るが、守りにくい。注意力を高めていないとけがに繋がる。)
・ 可能性がある	: 2 (安全装置は設置されているが、解除可能。安全ルールや作業標準は有るが、うっかりすると、けがに繋がる可能性が有る。)
・ 可能性が殆どない	: 1 (安全装置が設置され、解除出来ない。安全ルールや作業標準が整備され、特別に注意しなくてもけがをする事がほとんどない。)